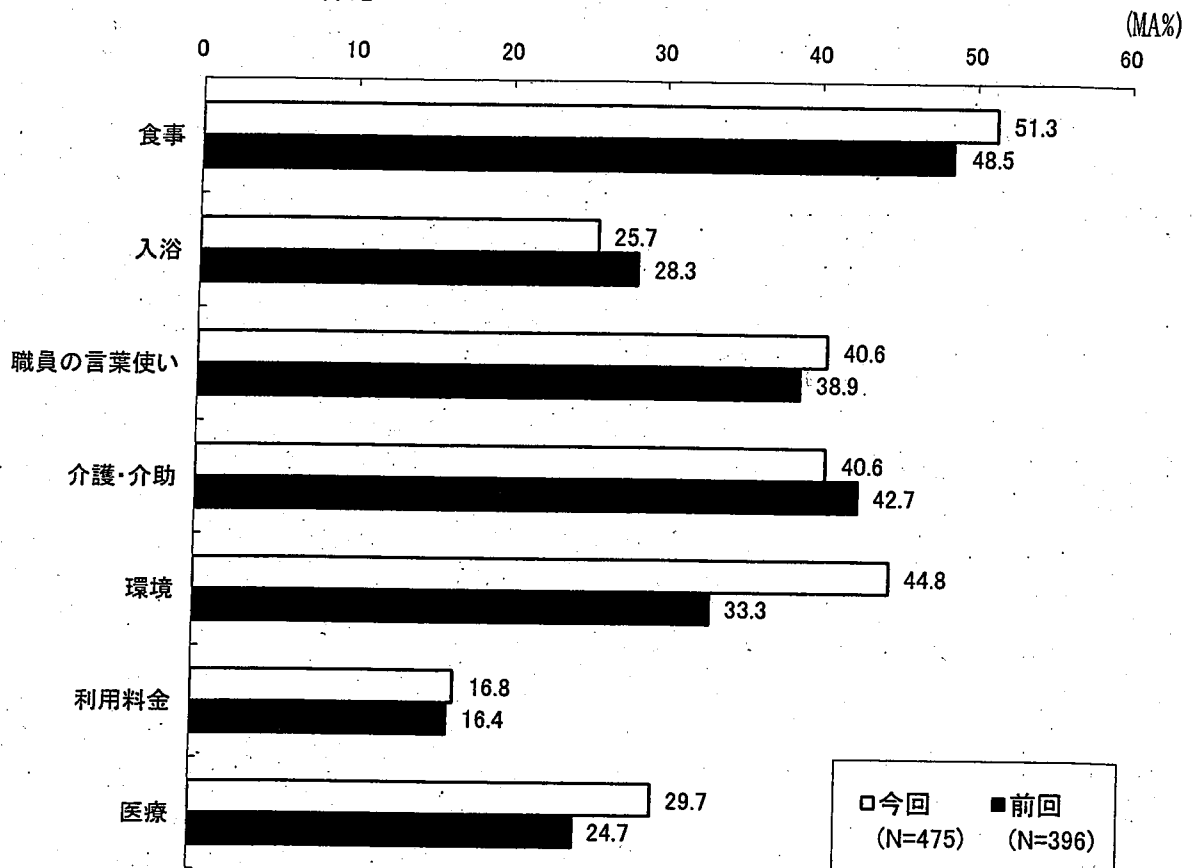


問13 平成24年4月1日以降にあった入所(入院・入居)者やその家族からの苦情について、
あてはまるものすべてに○をつけてください。

【図13 苦情の内容(全体)】



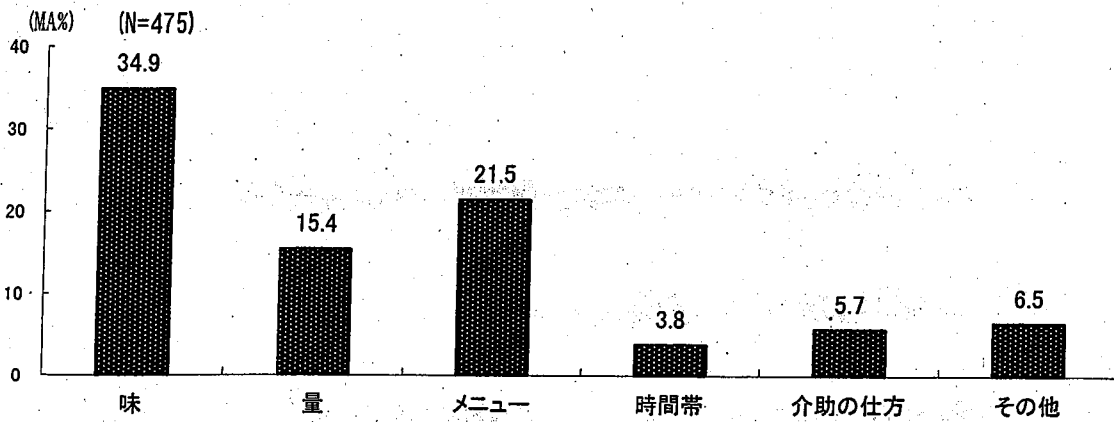
9施設全体では、「食事」についての苦情が51.3%と過半数を超えており、次いで「環境」が44.8%となっている。

前回と比較すると、「環境」と「医療」でそれぞれ、11.5ポイント、5.0ポイント増加している。「入浴」「介護・介助」では、それぞれ2.6ポイント、2.1ポイント減少している。

(図13)

(1)食事について

【図13-1 食事についての苦情】



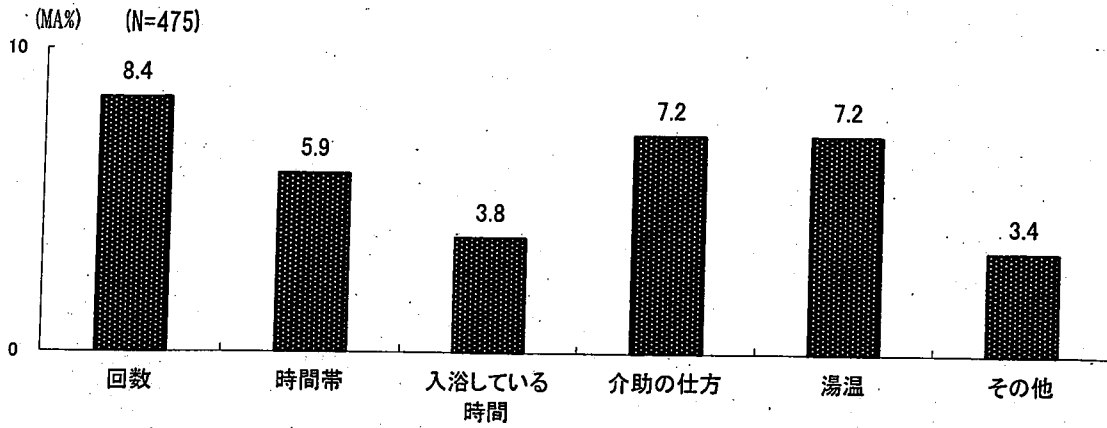
【表13-1-1 食事についての苦情(施設別)】

	N	(MA%)					
		味	量	メニュー	時間帯	介助の仕方	その他
特別養護老人ホーム	99	19.1	14.6	9.0	1.1	14.6	10.1
介護老人保健施設	53	45.8	22.9	31.2	4.2	16.7	12.5
介護療養型医療施設	9	33.3	11.1	11.1	0.0	11.1	0.0
養護老人ホーム	11	50.0	37.5	12.5	0.0	0.0	12.5
軽費老人ホーム	17	62.5	25.0	43.8	0.0	0.0	6.2
生活支援ハウス	3	0.0	33.3	0.0	33.3	0.0	0.0
認知症高齢者グループホーム	136	14.3	7.6	7.6	0.0	2.5	5.9
有料老人ホーム	119	66.1	18.8	44.6	9.8	1.8	5.4
サービス付き高齢者向け住宅	26	72.0	40.0	44.0	12.0	0.0	4.0

9施設全体では、「味」についての苦情が34.9%と最も多く、次いで「メニュー」が21.5%となっている。施設別でみると、生活支援ハウスでは、「時間帯」が33.3%で最も高くなっている。(図13-1、表13-1-1)

(2)入浴について

【図13-2 入浴についての苦情】



【表13-2-1 入浴についての苦情(施設別)】

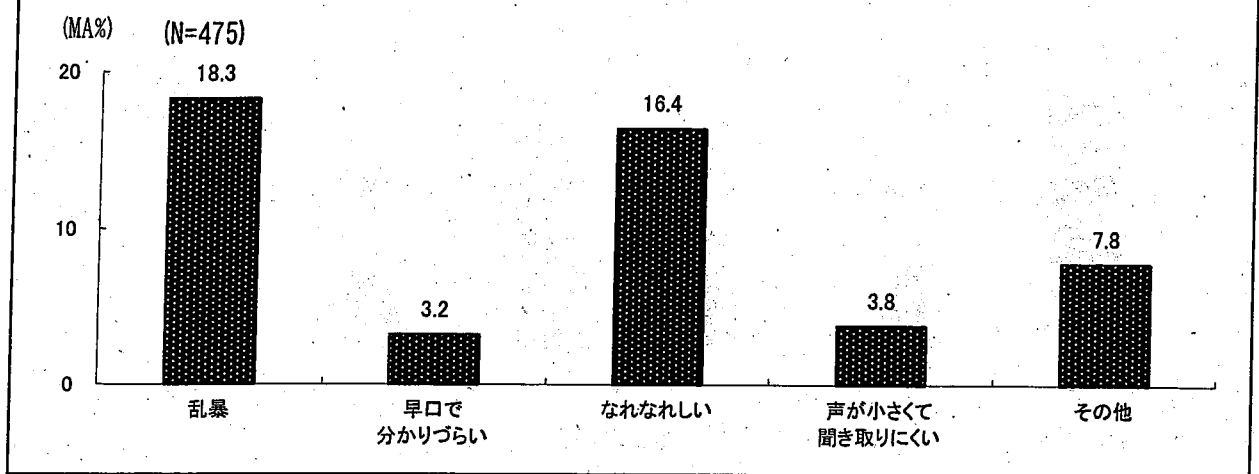
	N	回数	時間帯	入浴している時間	介助の仕方	湯温	その他
特別養護老人ホーム	99	12.5	2.3	3.4	11.4	5.7	2.3
介護老人保健施設	53	14.6	10.4	8.3	22.9	16.7	8.3
介護療養型医療施設	9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
養護老人ホーム	11	0.0	28.6	28.6	0.0	28.6	14.3
軽費老人ホーム	17	0.0	5.9	0.0	0.0	47.1	5.9
生活支援ハウス	3	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0
認知症高齢者グループホーム	136	4.4	3.5	1.8	0.0	0.0	2.7
有料老人ホーム	119	16.5	9.7	5.8	11.7	9.7	2.9
サービス付き高齢者向け住宅	26	0.0	13.0	4.3	4.3	4.3	8.7

9施設全体では、「回数」についての苦情が8.4%と最も多く、次いで「介助の仕方」と「湯温」が同率で7.2%となっている。

施設別でみると、介護老人保健施設では、「介助の仕方」が22.9%と最も多い。(図13-2、表13-2-1)

(3) 職員の言葉使いについて

【図13-3 職員の言葉遣いについての苦情】



【表13-3-1 職員の言葉遣いについての苦情(施設別)】

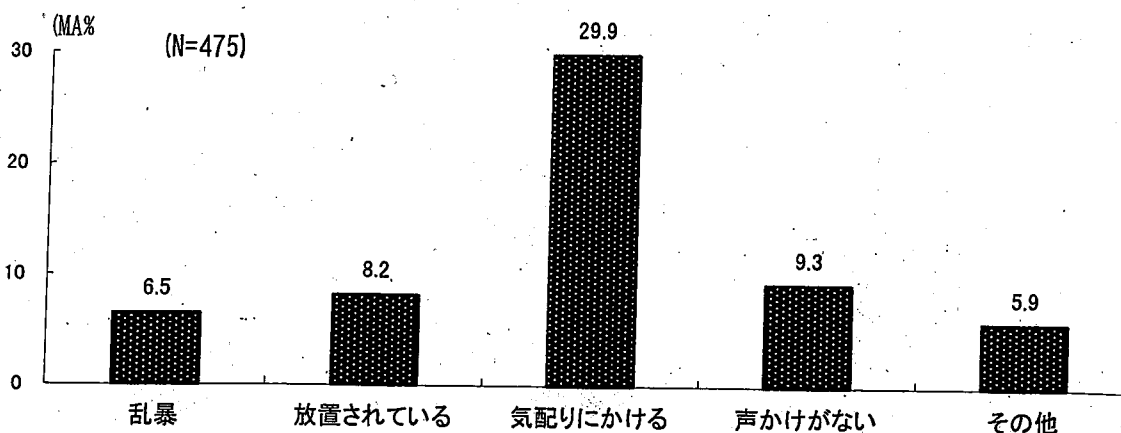
	N	(MA%)				
		乱暴	早口で分かりづらい	なれなれしい	声が小さくて聞き取りにくい	その他
特別養護老人ホーム	99	34.8	2.2	16.3	4.3	12.0
介護老人保健施設	53	52.1	6.2	20.8	2.1	16.7
介護療養型医療施設	9	12.5	0.0	25.0	0.0	0.0
養護老人ホーム	11	11.1	11.1	22.2	0.0	0.0
軽費老人ホーム	17	0.0	0.0	20.0	0.0	6.7
生活支援ハウス	3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
認知症高齢者グループホーム	136	6.0	1.7	14.7	2.6	9.5
有料老人ホーム	119	18.6	4.9	22.5	8.8	5.9
サービス付き高齢者向け住宅	26	7.7	7.7	23.1	3.8	0.0

9施設全体では、「乱暴」についての苦情が18.3%と最も多く、次いで「気配りにかける」が16.4%となっている。

施設別でみると、介護老人保健施設で、「乱暴」が52.1%と最も多くなっている。(図13-3、表13-3-1)

(4) 介護・介助について

【図13-4 介護・介助についての苦情】



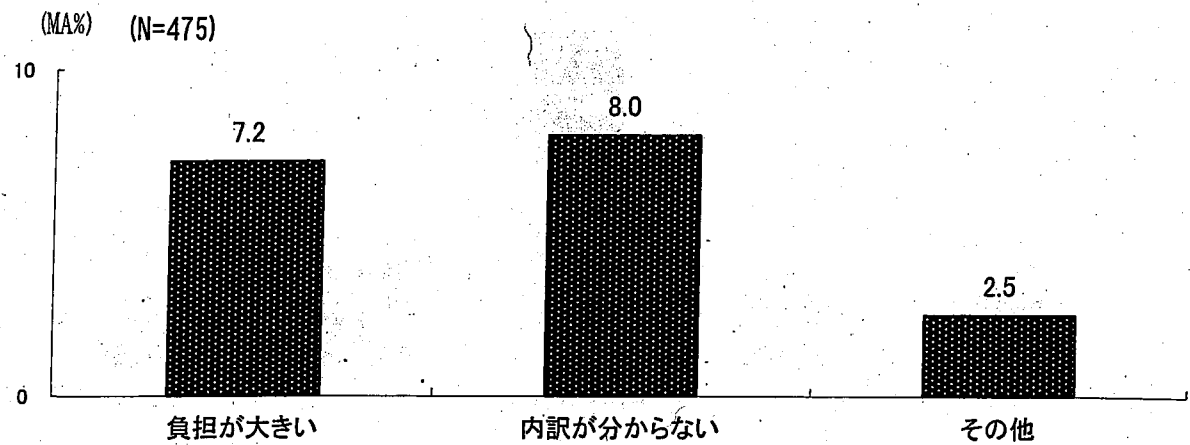
【表13-4-1 介護・介助についての苦情(施設別)】

	N	(MA%)				
		乱暴	放置されている	気配りにかける	声かけがない	その他
特別養護老人ホーム	99	15.2	13.0	45.7	17.4	10.9
介護老人保健施設	53	21.3	23.4	48.9	27.7	6.4
介護療養型医療施設	9	0.0	0.0	12.5	0.0	0.0
養護老人ホーム	11	0.0	0.0	33.3	11.1	22.2
軽費老人ホーム	17	0.0	0.0	0.0	0.0	6.2
生活支援ハウス	3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
認知症高齢者グループホーム	136	0.9	3.5	12.4	3.5	8.0
有料老人ホーム	119	5.6	10.2	44.4	8.3	0.9
サービス付き高齢者向け住宅	26	0.0	4.2	41.7	4.2	8.3

9施設全体では、「気配りにかける」が29.9%と最も多くなっている。(図13-4、表13-4-1)

(6) 利用料金について

【図13-6 利用料金についての苦情】



【表13-6-1 利用料金についての苦情(施設別)】

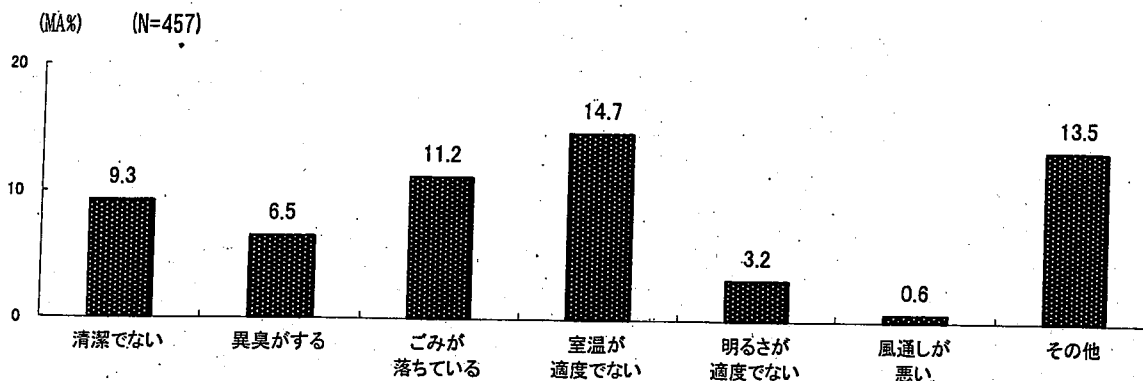
(MA%)

	N	負担が大きい	内訳が分からない	その他
特別養護老人ホーム	99	2.4	12.0	2.4
介護老人保健施設	53	10.6	17.0	2.1
介護療養型医療施設	9	0.0	12.5	0.0
養護老人ホーム	11	12.5	0.0	12.5
軽費老人ホーム	17	0.0	6.2	0.0
生活支援ハウス	3	0.0	0.0	0.0
認知症高齢者グループホーム	136	10.4	6.1	4.3
有料老人ホーム	119	10.8	8.8	1.0
サービス付き高齢者向け住宅	26	12.0	8.0	8.0

9施設全体では、「内訳が分からない」が8.0%と最も多い。(図13-6、表13-6-1)

(5)環境について

【図13-5 環境についての苦情】



【表13-5-1 環境についての苦情(施設別)】

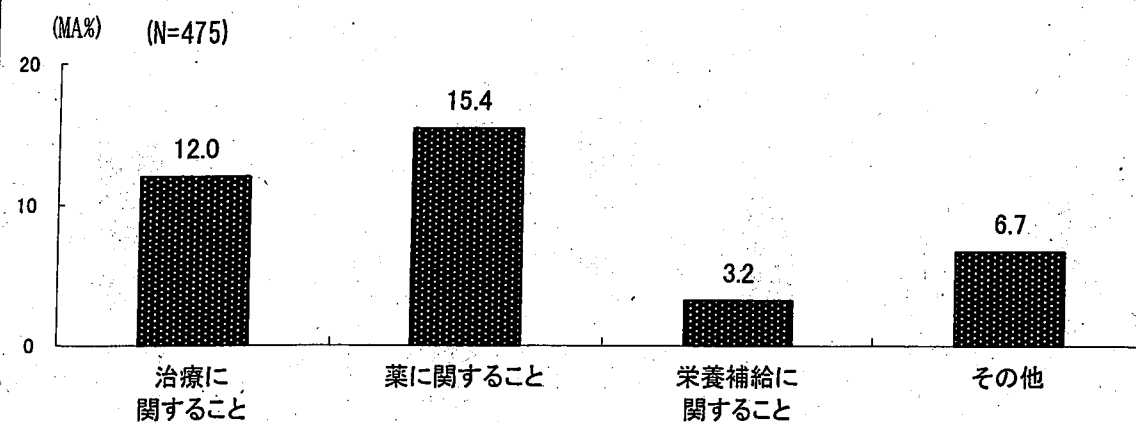
(MA%)

	N	清潔でない	異臭がする	ごみが落ちている	室温が適度でない	明るさが適度でない	風通しが悪い	その他
特別養護老人ホーム	99	26.4	7.7	24.2	19.8	4.4	1.1	17.6
介護老人保健施設	53	14.9	17.0	8.5	34.0	2.1	0.0	17.0
介護療養型医療施設	9	12.5	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0
養護老人ホーム	11	0.0	22.2	11.1	44.4	0.0	0.0	11.1
軽費老人ホーム	17	6.2	6.2	6.2	18.8	6.2	0.0	6.2
生活支援ハウス	3	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0
認知症高齢者グループホーム	136	4.3	4.3	7.7	6.8	1.7	0.9	22.2
有料老人ホーム	119	5.7	7.6	14.3	15.2	3.8	0.0	7.6
サービス付き高齢者向け住宅	26	0.0	0.0	4.2	12.5	8.3	4.2	16.7

9施設全体では、「室温が適切で無い」が14.7%と最も多い。(図13-5、表13-5-1)

(7)医療について

【図13-7 医療についての苦情】



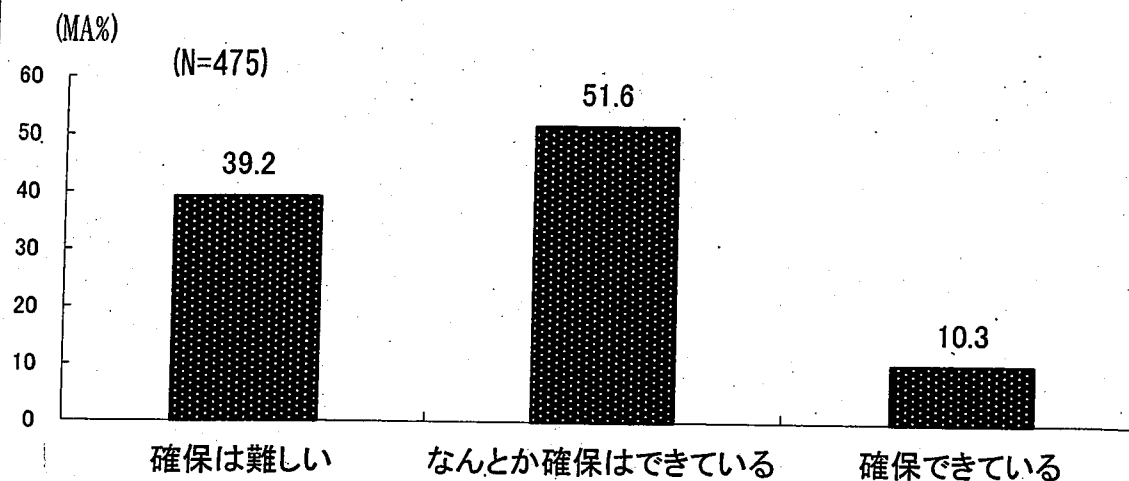
【表13-7-1 医療についての苦情(施設別)】

	N	治療に関すること	薬に関すること	栄養補給に関すること	その他
特別養護老人ホーム	99	14.0	18.6	5.8	9.3
介護老人保健施設	53	27.7	29.8	10.6	10.6
介護療養型医療施設	9	0.0	25.0	0.0	0.0
養護老人ホーム	11	0.0	0.0	0.0	28.6
軽費老人ホーム	17	0.0	6.2	0.0	6.2
生活支援ハウス	3	0.0	0.0	0.0	0.0
認知症高齢者グループホーム	136	7.1	9.8	1.8	8.0
有料老人ホーム	119	19.8	22.8	3.0	4.0
サービス付き高齢者向け住宅	26	16.0	24.0	0.0	12.0

9施設全体では、「薬に関すること」が、15.4%と最も多い。(図13-7、表13-7-1)

問14(1) 福祉人材の確保の状況及び人材確保の取組みについて、あてはまるものすべてに○をつけてください。

【図14-1 福祉人材の確保の状況について】



【表14-1-1 福祉人材の確保について(施設別)】

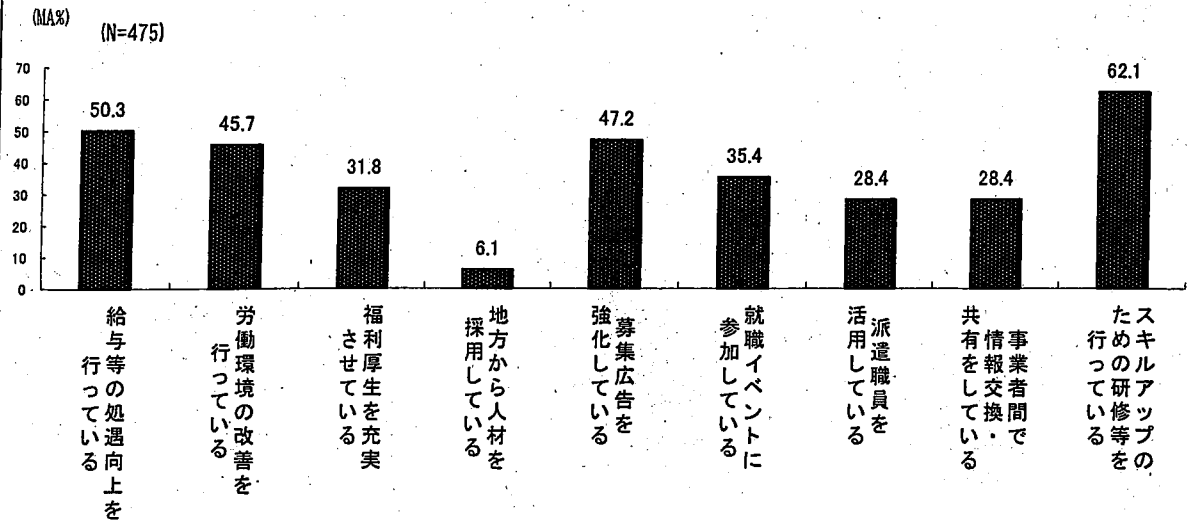
	N	確保は難しい	なんとか確保はできている	確保できている
特別養護老人ホーム	99	42.9	54.1	9.2
介護老人保健施設	53	32.7	57.7	9.6
介護療養型医療施設	9	25.0	75.0	0.0
養護老人ホーム	11	18.2	63.6	27.3
軽費老人ホーム	17	12.5	56.2	31.2
生活支援ハウス	3	0.0	33.3	66.7
認知症高齢者グループホーム	136	50.0	52.3	6.2
有料老人ホーム	119	42.5	54.0	8.0
サービス付き高齢者向け住宅	26	34.6	38.5	30.8

9施設全体では、「なんとか確保はできている」が51.6%と最も多い。

(図14-1、表14-1-1)

問14(2) 福祉人材の確保の状況及び人材確保の取組みについて、あてはまるものすべてに○をつけてください。

【図14-2 人事確保の取組みについて】



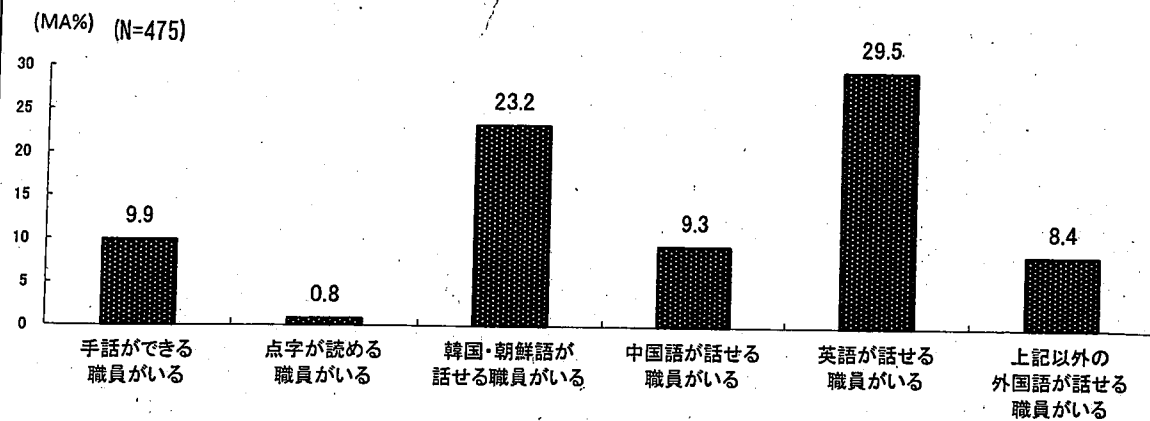
【表14-2-1 人事確保の取組みについて(施設別)】

	N	給与等の処遇向上を行っている	労働環境の改善を行っている	福利厚生を充実させている	地方から人材を採用している	募集広告を強化している	就職イベントに参加している	派遣職員を活用している	事業者間で情報交換・共有をしている	スキルアップのための研修等を行っている
特別養護老人ホーム	99	61.2	58.2	45.9	12.2	45.9	60.2	48.0	29.6	69.4
介護老人保健施設	53	51.9	40.4	30.8	9.6	51.9	48.1	28.8	25.0	59.6
介護療養型医療施設	9	37.5	62.5	0.0	0.0	50.0	12.5	12.5	0.0	37.5
養護老人ホーム	11	45.5	45.5	45.5	27.3	45.5	54.5	27.3	18.2	72.7
軽費老人ホーム	17	28.6	35.7	42.9	0.0	28.6	21.4	7.1	21.4	71.4
生活支援ハウス	3	66.7	33.3	66.7	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	33.3
認知症高齢者グループホーム	136	51.5	46.2	25.4	4.6	51.5	28.5	18.5	45.4	71.5
有料老人ホーム	119	50.9	50.0	32.1	1.8	54.5	26.8	33.9	23.2	62.5
サービス付き高齢者向け住宅	26	59.1	31.8	36.4	4.5	45.5	27.3	22.7	13.6	50.0

9施設全体では、「スキルアップのための研修等を行っている」が62.1%と最も多く、次いで「給与等の処遇向上を行っている」が50.3%となっている。(図13)

問15 施設職員について、該当する職員がいる場合は()内に人数を記入し、いない場合は7に0をつけてください。
 ※重複している場合は、該当する箇所すべてに含む。

【図15 施設職員について】



【表15-1 施設職員について(施設別)】

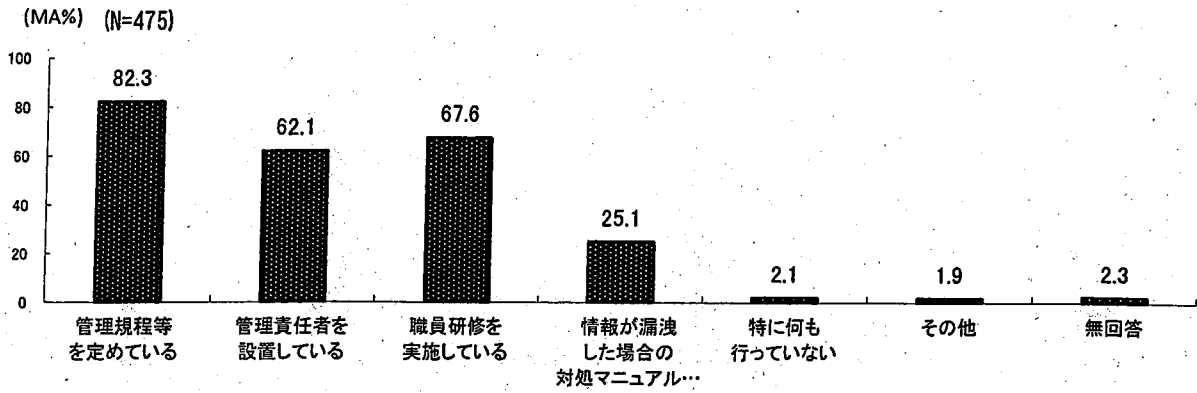
	N	手話ができる職員がいる	点字が読める職員がいる	韓国・朝鮮語が話せる職員がいる	中国語が話せる職員がいる	英語が話せる職員がいる	上記以外の外国語が話せる職員がいる
特別養護老人ホーム	99	8.0	0.6	12.9	8.0	16.7	5.7
介護老人保健施設	53	13.1	2.0	14.1	15.2	21.2	11.1
介護療養型医療施設	9	15.1	1.9	15.1	9.4	30.2	7.5
養護老人ホーム	11	0.0	0.0	33.3	11.1	22.2	11.1
軽費老人ホーム	17	0.0	0.0	18.2	9.1	9.1	0.0
生活支援ハウス	3	5.9	0.0	0.0	0.0	5.9	5.9
認知症高齢者グループホーム	136	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0
有料老人ホーム	119	7.4	0.0	13.2	3.7	15.4	2.9
サービス付き高齢者向け住宅	26	4.2	0.0	10.9	9.2	10.1	3.4

9施設全体では、「英語が話せる」職員が最も多く、次いで「韓国語・朝鮮語が話せる」も多くなっている。

特に介護療養型医療施設、認知症高齢者グループホーム、養護老人ホーム、介護老人保健施設では、「英語が話せる」職員が20%以上を超え、比較的多くなっている。(図15、表15-1)

問16 個人情報の管理について、あてはまるものすべてに○をつけてください。

【図16 個人情報の管理】



【表16-1 個人情報の管理(施設別)】

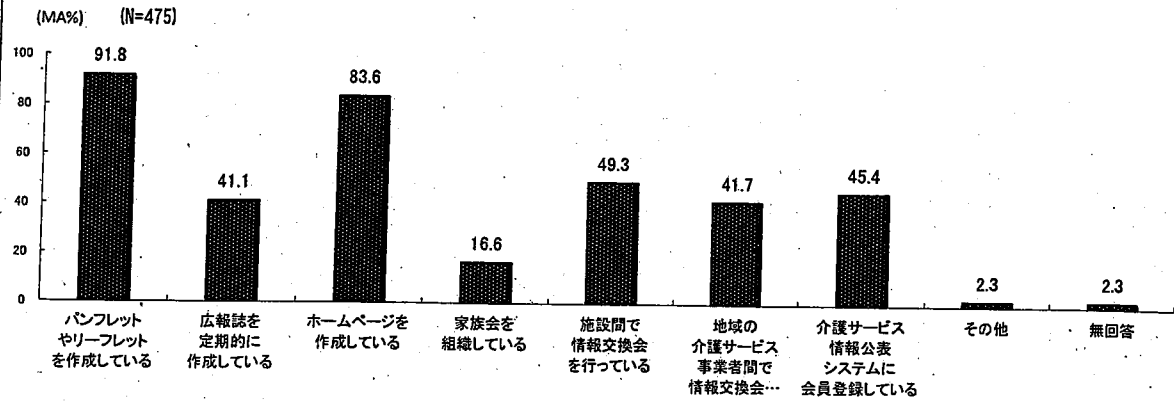
(MA%)

	N	管理規程等を定めている	管理責任者を設置している	職員研修を実施している	情報が漏洩した場合の対処マニュアルを定めている	特に何も行っていない	その他	無回答
特別養護老人ホーム	99	82.5	62.2	67.7	25.2	1.9	1.9	2.3
介護老人保健施設	53	93.9	76.8	69.7	25.3	2.0	1.0	1.0
介護療養型医療施設	9	88.7	69.8	73.6	26.4	0.0	1.9	0.0
養護老人ホーム	11	88.9	77.8	66.7	55.6	0.0	0.0	0.0
軽費老人ホーム	17	72.7	45.5	54.5	27.3	0.0	9.1	0.0
生活支援ハウス	3	76.5	47.1	47.1	5.9	5.9	0.0	11.8
認知症高齢者グループホーム	136	100.0	100.0	100.0	33.3	0.0	0.0	0.0
有料老人ホーム	119	75.0	54.4	72.8	29.4	1.5	2.2	4.4
サービス付き高齢者向け住宅	26	82.4	59.7	63.9	22.7	1.7	2.5	1.7

9施設全体では、「管理規程を定めている」が82.3%と最も多く、次いで「職員研修を実施している」が67.6%、「管理責任者を設置している」が62.1%となっている。(図16)

問17 広報活動など情報提供について、あてはまるものすべてに○をつけてください。

【図17 情報提供方法】



【表17-1 情報提供方法(施設別)】

(MA%)

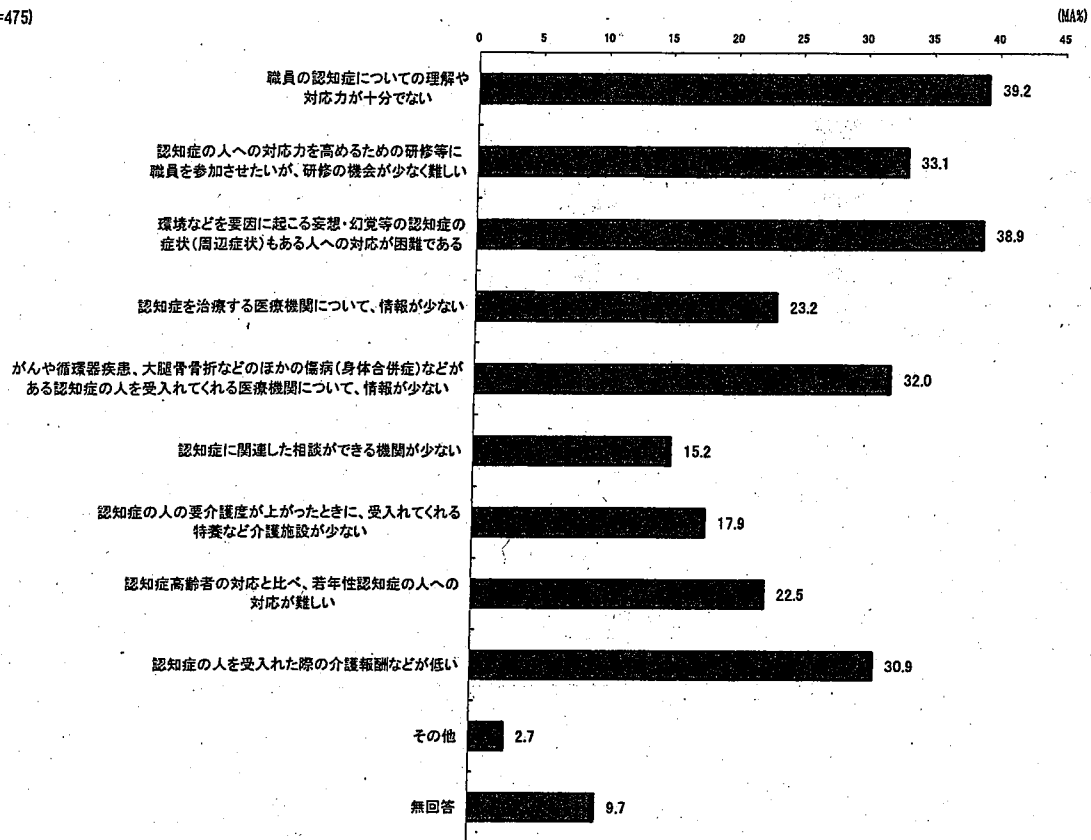
	N	パンフレットやリーフレットを作成している	広報誌を定期的に作成している	ホームページを作成している	家族会を組織している	施設間で情報交換を行っている	地域の介護サービス事業者間で情報交換を行っている	介護サービス情報公表システムに会員登録している	その他	無回答
特別養護老人ホーム	99	96.0	63.6	91.9	35.4	48.5	42.4	59.6	4.0	1.0
介護老人保健施設	53	96.2	54.7	94.3	5.7	54.7	49.1	60.4	0.0	0.0
介護療養型医療施設	9	66.7	11.1	55.6	0.0	11.1	22.2	22.2	0.0	22.2
養護老人ホーム	11	72.7	45.5	81.8	0.0	54.5	9.1	27.3	0.0	0.0
軽費老人ホーム	17	88.2	47.1	94.1	0.0	64.7	5.9	11.8	5.9	5.9
生活支援ハウス	3	66.7	0.0	66.7	33.3	33.3	33.3	0.0	0.0	0.0
認知症高齢者グループホーム	136	87.5	36.8	74.3	25.0	67.6	61.8	56.6	2.2	2.9
有料老人ホーム	119	95.8	27.7	83.2	5.0	36.1	28.6	27.7	2.5	1.7
サービス付き高齢者向け住宅	26	92.3	23.1	88.5	0.0	11.5	26.9	23.1	0.0	3.8

9施設全体では、「パンフレットやリーフレットを作成している」が91.8%と最も多く、次いで「ホームページを作成している」が83.6%となっている。(図17、表17-1)

問18 施設での認知症の人への対応における課題について、あてはまるものすべてに○をつけてください。

【図18 認知症対応の課題】

(N=475)



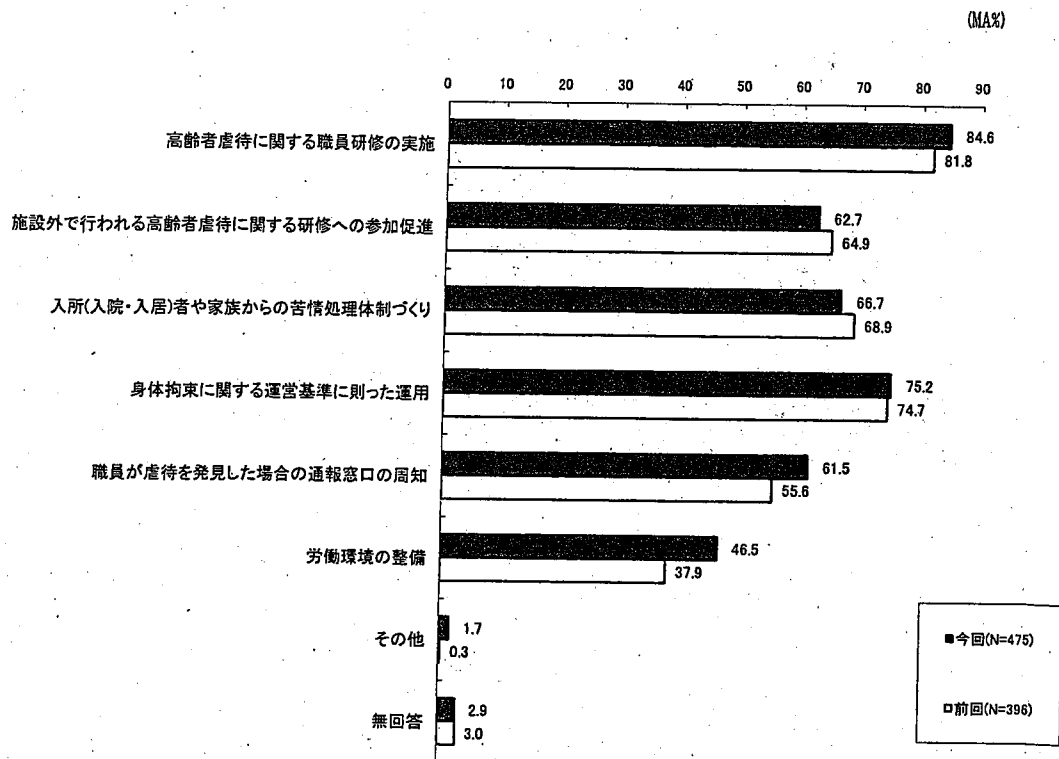
【表18 認知症対応の課題(施設別)】

	N	職員 の認知 症につ いての 理解や 対応力 が十 分でない	認知 症の人 への対 応力を 高める ための 研修等 に職員 を参加 させたい が、研 修の機 会が少 なく難 しい	環境 などを 要因に 起こる 妄想・ 幻覚等 の認知 症の症 状(周 辺症状)もある 人への 対応が 困難で ある	認知 症を治 療する 医療機 関につ いて、 情報が 少ない	がんや 循環器 疾患、 大腿骨 骨折な どのほ かの人 を受入 れてく れる医 療機関 につ いて、 情報 が少な い	認知 症に 関連し た相談 ができ る機関 が少な い	認知 症の人 の要介 護度が 上がった ときに、 受入れ てくれ る特養 など介 護施設 が少な い	認知 症高 齢者の 対応と 比べ、 若年性 認知症 の人へ の対応 が難 しい	低 い 認知 症の人 を受入 れた際 の介護 報酬な どが	その他	無 回 答
特別養護老人ホーム	99	52.5	36.4	38.4	27.3	38.4	17.2	7.1	33.3	42.4	1.0	5.1
介護老人保健施設	53	35.8	15.1	52.8	24.5	30.2	20.8	39.6	28.3	39.6	5.7	3.8
介護療養型医療施設	9	33.3	55.6	22.2	22.2	33.3	22.2	33.3	22.2	22.2	0.0	22.2
養護老人ホーム	11	0.0	36.4	45.5	9.1	27.3	9.1	45.5	9.1	9.1	9.1	9.1
軽費老人ホーム	17	17.6	17.6	52.9	23.5	11.8	17.6	47.1	5.9	11.8	5.9	11.8
生活支援ハウス	3	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	33.3	33.3	33.3	33.3	33.3	33.3
認知症高齢者グループホーム	136	36.8	39.0	34.6	22.1	33.1	8.8	18.4	22.1	27.9	3.7	10.3
有料老人ホーム	119	38.7	34.5	36.1	22.7	31.1	16.0	7.6	16	26.1	0.8	10.1
サービス付き高齢者向け住宅	26	46.2	23.1	46.2	19.2	26.9	19.2	23.1	15.4	34.6	0.0	23.1

9施設全体では、「職員の認知症についての理解や対応力が十分でない」「環境などを要因に起こる認知症の症状のある人への対応が困難である」などが、約4割と多くなっている。(図18、表18)

問19 高齢者虐待の防止等のために実施している対策について、あてはまるものすべてに○をつけてください。

【図19 高齢者虐待の防止対策】



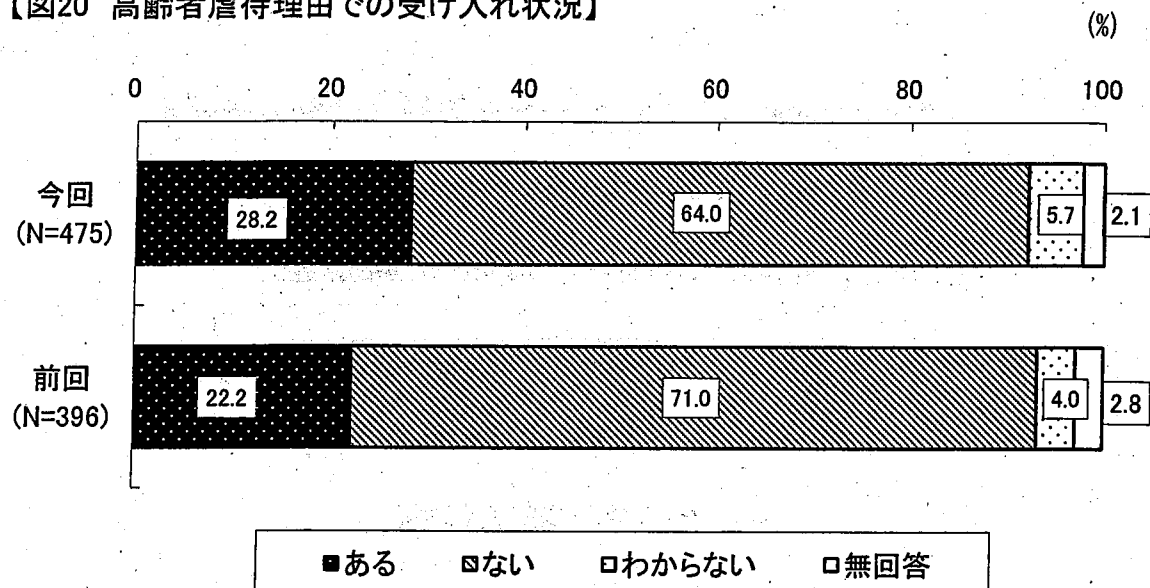
【表19 高齢者虐待の防止対策(施設別)】

	N	高齢者虐待に関する職員研修の実施	施設外で行われる高齢者虐待に関する研修への参加促進	入所(入院・入居)者や家族からの苦情処理体制づくり	身体拘束に関する運営基準に則った運用	職員が虐待を発見した場合の通報窓口の周知	労働環境の整備	その他	無回答
特別養護老人ホーム	99	94.9	81.8	85.9	91.9	72.7	57.6	3.0	1
介護老人保健施設	53	90.6	79.2	75.5	83.0	77.4	43.4	1.9	1.9
介護療養型医療施設	9	55.6	55.6	66.7	88.9	44.4	22.2	0.0	0
養護老人ホーム	11	54.5	81.8	63.6	36.4	45.5	45.5	0.0	9.1
軽費老人ホーム	17	47.1	52.9	47.1	29.4	29.4	17.6	0.0	17.6
生活支援ハウス	3	100.0	66.7	100.0	33.3	33.3	0.0	0.0	0
認知症高齢者グループホーム	136	91.2	61.8	63.2	83.8	60.3	53.7	0.7	2.2
有料老人ホーム	119	81.5	42.0	58.8	68.1	60.5	43.7	1.7	1.7
サービス付き高齢者向け住宅	26	61.5	57.7	46.2	30.8	38.5	23.1	3.8	7.7

9施設全体では、「高齢者虐待に関する職員研修の実施」「身体拘束に関する運営基準に則った運用」が、約7～8割と多く、次いで「入所(入院・入居)者や家族からの苦情処理体制づくり」「施設外で行われる高齢者虐待に関する研修への参加促進」となっている。(図19、表19)

問20 平成22年10月1日以降に高齢者虐待を受けたことを理由に
入所(入院・入居)者を受入れたことがありますか。(〇はひとつ)

【図20 高齢者虐待理由での受け入れ状況】



【表20-1 高齢者虐待理由での受け入れ状況(施設別)】

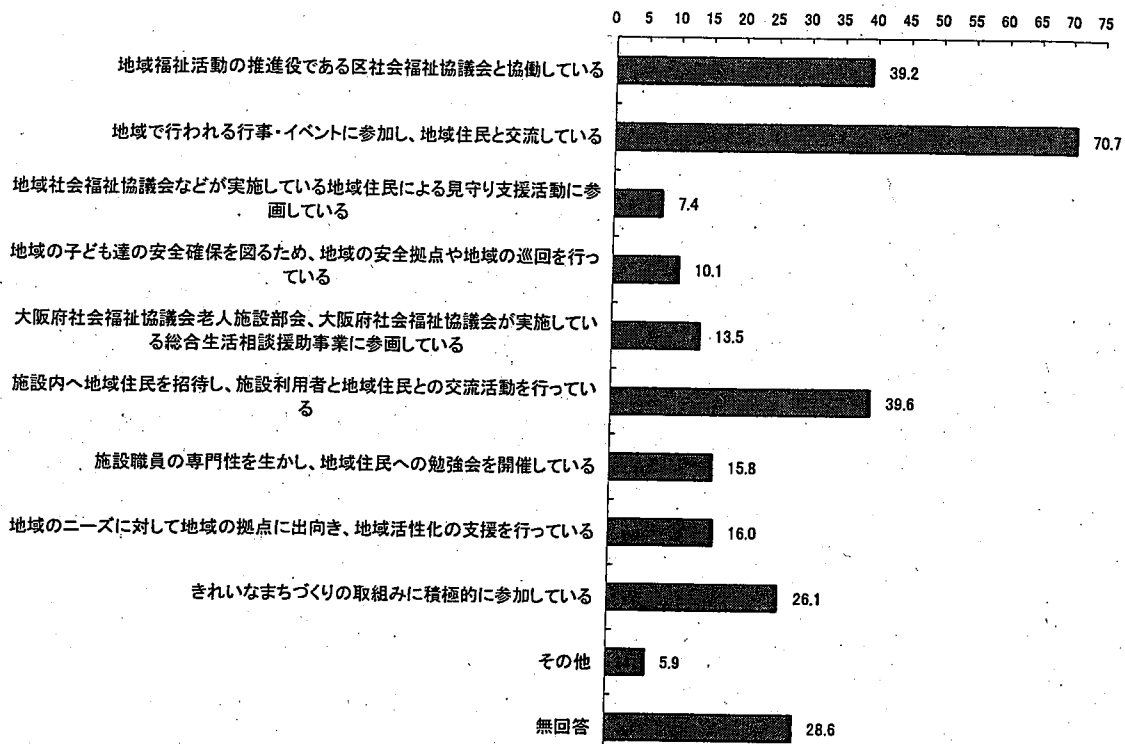
	N	ある	ない	わからない	無回答
特別養護老人ホーム	99	55.6	40.4	2.0	2.0
介護老人保健施設	53	43.4	45.3	11.3	0.0
介護療養型医療施設	9	11.1	88.9	0.0	0.0
養護老人ホーム	11	90.9	0.0	0.0	9.1
軽費老人ホーム	17	17.6	82.4	0.0	0.0
生活支援ハウス	3	33.3	66.7	0.0	0.0
認知症高齢者グループホーム	136	14.0	77.9	4.4	3.7
有料老人ホーム	119	15.1	75.6	7.6	1.7
サービス付き高齢者向け住宅	26	15.4	73.1	11.5	0.0

9施設全体では、「ある」が28.2%となっており、前回より6.0ポイント増加している。
(図20、表20-1)

問21 地域福祉に貢献していることについて、あてはまるものすべてに○をつけてください。

(N=475)

(MA%)



【表21 地域福祉に貢献していること(施設別)】

(MA%)

	N	地域福祉活動の推進役である区社会福祉協議会と協働している	地域で行われる行事・イベントに参加し、地域住民と交流している	地域社会福祉協議会などが実施している地域住民による見守り支援活動に参加している	地域の子ども達の安全確保を図るため、地域の安全拠点や地域の巡回を行っている	大阪府社会福祉協議会老人施設部会、大阪府社会福祉協議会が実施している総合生活相談援助事業に参加している	施設内へ地域住民を招待し、施設利用者と地域住民との交流活動を行っている	施設職員の専門性を生かし、地域住民への勉強会を開催している	地域のニーズに対して地域の拠点に向き、地域活性化の支援を行っている	きれいなまちづくりの取組みに積極的に参加している	その他	無回答
特別養護老人ホーム	99	59.6	80.8	14.1	20.2	45.5	50.5	28.3	37.4	24.2	7.1	3.0
介護老人保健施設	53	45.3	58.5	5.7	7.5	1.9	26.4	24.5	11.3	17.0	7.5	9.4
介護療養型医療施設	9	22.2	66.7	0.0	22.2	0.0	22.2	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3
養護老人ホーム	11	36.4	45.5	9.1	27.3	27.3	27.3	0.0	18.2	18.2	9.1	27.3
経費老人ホーム	17	47.1	82.4	11.8	5.9	41.2	41.2	17.6	23.5	23.5	5.9	11.8
生活支援ハウス	3	33.3	100.0	33.3	33.3	0.0	100.0	33.3	66.7	33.3	0.0	0.0
認知症高齢者グループホーム	136	45.6	91.2	7.4	8.1	3.7	47.1	15.4	13.2	33.1	7.4	4.4
有料老人ホーム	119	16.8	51.3	1.7	4.2	0.8	30.3	6.7	5.0	25.2	4.2	26.1
サービス付き高齢者向け住宅	26	23.1	42.3	7.7	3.8	7.7	34.6	3.8	3.8	34.6	0.0	26.9

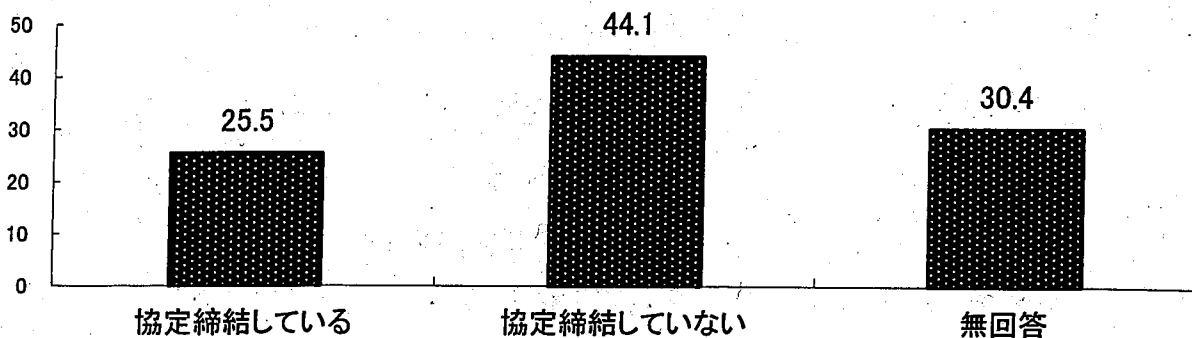
9施設全体では、「地域で行われる行事・イベントに参加し、地域住民と交流している」が70.7%と最も多い。

(図20、表21)

問22(1) 災害時における福祉避難所の協定締結について、あてはまるものすべてに○をつけてください。 ※サービス付高齢者向け住宅以外の施設のみ

【図22-1 福祉避難所の協定締結】

(MA% (N=447))



【表22-1-1 災害時における福祉避難所の協定締結について(施設別)】

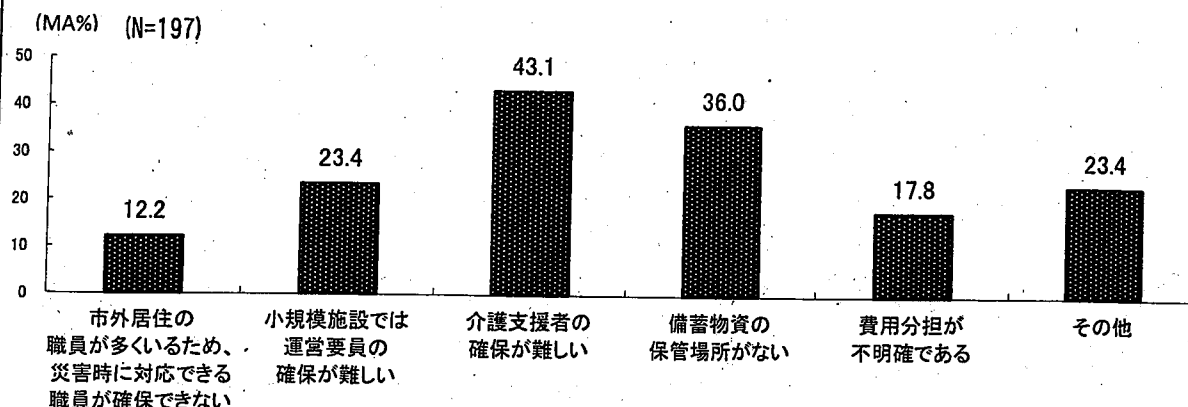
(MA%)

	N	協定締結している	協定締結していない	無回答
特別養護老人ホーム	99	46.5	33.3	20.2
介護老人保健施設	53	20.8	67.9	11.3
介護療養型医療施設	9	11.1	66.7	22.2
養護老人ホーム	11	63.6	27.3	9.1
軽費老人ホーム	17	76.5	5.9	17.6
生活支援ハウス	3	66.7	33.3	0.0
認知症高齢者グループホーム	136	17.6	35.3	47.1
有料老人ホーム	119	8.4	58.0	33.6

全体では、「協定している」が25.5%となる。まだ、多くの施設が締結されていない。
(図22、表22-1-1)

問22(2) 災害時における福祉避難所の協定締結をしていない理由について、あてはまるものすべてに○をつけてください。 ※サービス付高齢者向け住宅以外の施設のみ

【図22-2 協定締結していない理由】



【表22-2-1 災害時における福祉避難所の協定締結をしていない理由について(施設別)】

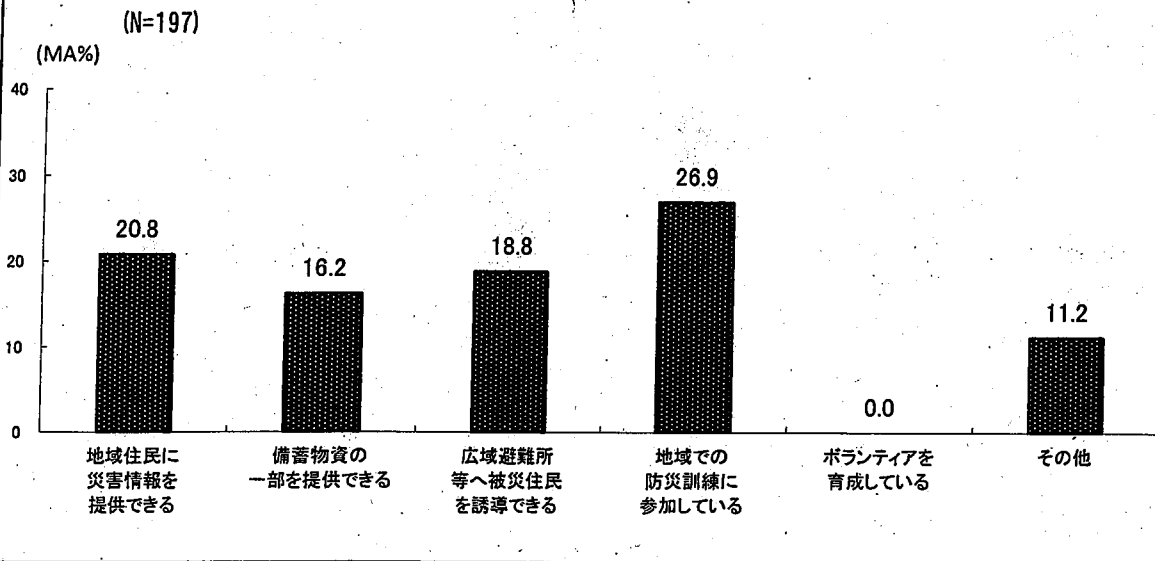
(MA%)

	N	市外居住の職員が多いため、災害時に対応できる職員が確保できない	小規模施設では運営要員の確保が難しい	介護支援者の確保が難しい	備蓄物資の保管場所がない	費用分担が不明確である	その他
特別養護老人ホーム	99	12.5	6.2	37.5	28.1	31.2	56.2
介護老人保健施設	53	26.5	14.7	58.8	61.8	26.5	14.7
介護療養型医療施設	9	16.7	16.7	50.0	50.0	16.7	16.7
養護老人ホーム	11	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
軽費老人ホーム	17	0.0	100.0	0.0	100.0	0.0	0.0
生活支援ハウス	3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
認知症高齢者グループホーム	136	4.9	39.0	39.0	26.8	7.3	26.8
有料老人ホーム	119	13.6	35.6	57.6	44.1	20.3	15.3

全体では、「介護支援者の確保が難しい」が43.1%と最も多く、次いで「備蓄物資の保管場所がない」が36.0%となっている。(図22-2、表22-2-1)

問22(3) 災害時における福祉避難所の協定締結について、あてはまるものすべてに○をつけてください。
 ※サービス付高齢者向け住宅以外の施設のみ

【図22-3 協定締結していない場合、災害時等の取組み】



【表22-3-1 協定締結をしていない場合、災害時等の取組み(施設別)】

(MA%)

	N	地域住民に災害情報を提供できる	備蓄物資の一部を提供できる	広域避難所等へ被災住民を誘導できる	地域での防災訓練に参加している	ボランティアを育成している	その他
特別養護老人ホーム	99	20.7	20.7	6.9	41.4	0.0	24.1
介護老人保健施設	53	16.0	16.0	24.0	32.0	0.0	20.0
介護療養型医療施設	9	0.0	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0
養護老人ホーム	11	0.0	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0
軽費老人ホーム	17	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
生活支援ハウス	3	0.0	0.0	100.0	100.0	0.0	0.0
認知症高齢者グループホーム	136	46.9	31.2	25.0	43.8	0.0	9.4
有料老人ホーム	119	30.2	20.8	35.8	28.3	0.0	13.2

全体では、「地域での防災訓練に参加している」が、26.9%と最も多く、次いで「地域住民に災害情報を提供できる」が、20.8%となっている。(図22-3、表22-3-1)